

さわやか財団交流フォーラムに参加

10月30日、東京都墨田区で開催された「2017年度さわやか福祉財団全国交流フォーラム」に阿部会長、事務局の金野と山崎が参加しました。全国各地での新地域支援事業の取り組みが発表され生活支援コーディネーターや協議体について地域性を生かした事例を学ぶことができました。全国での取り組みを学び、釜石市の新地域支援事業の枠組みの中で当会として今までの助け合いを生かしてどう担うことができるのか考えるきっかけとなりました。



今月のお食事は

6日です

12月6日に「どうもカフェ」にて12時からお食事をを行います。参加費は500円です。皆様お誘いの上参加願います。なお、11月のお食事は参加者10名でした。

年末年始のお休み

12月23日より1月9日まで年末年始につき休ませていただきます。

事務局

岩手県釜石市平田五・八四・五
平田パーク商店街A棟一〇四
(平田第六仮設団地内)
電話〇一九三・五五・六七八六



12月の予定表

日	月	火	水	木	金	土
					1 ★ ★ 発券日	2
3	4 ★ ★ 発券日	5	6 ★ ★ 食事会	7	8 ★ ★	9
10 麻雀大会	11 ★ ★	12	13 ★ ★	14	15 ★ ★	16
17	18 ★ ★	19	20 ★ ★	21	22 ★ ★	23
24 / 31	25	26	27 ★ ★	28	29 ★ ★	30

カフェ活動日 ★ グランドゴルフ ★ 健康麻雀

どうもひとくちメモ

裏書きは感謝の証

この頃裏書きをきちんと書いていない例が見受けられます。また、加盟店での買い物も一回につき4枚までとなっています。寄付者の想いにも気持ちを送って正しい真の助け合い交流をしましょう。裏書きには助け合いを行った日付、依頼者と協力者の氏名、助け合いの内容をきちんと書きましょう。

編集後記

生まれ育った街で最期まで暮らしたいというのは誰でも思うことだろう。ただ、それをかなえるには医療や福祉などの社会基盤が必要となる。それには地域の助け合いを含むコミュニケーションも要素となるのではないかと。釜石市の新地域支援事業が来年度から始まる。当会が実践してきた助け合いが新地域支援事業の中でどう生かされるか、今真価が問われる。